

# 隣の国・韓国はどんな国？



10月17日(木)に網干小学校で国際理解出前講座を実施し、5年生90名が参加しました。講師は韓国出身の梁熙貞(ヤン ヒージョン)さんです。子どもたちは、韓国について自分の興味のあることを事前に調べてきていました。

はじめに韓国の伝統衣装について紹介がありました。チマはスカート、パジはズボンという意味です。チマチョゴリは女性が、パジチョゴリは男性が着ます。

次に○×クイズで、韓国の人々の生活について教えていただきました。また、韓国語でのあいさつも練習しました。「アンニョンハセヨ」は、朝昼夜と時間を問わず使えるあいさつです。自己紹介も教わり、各クラスの代表が前に出て披露しました。



ほかにも、伝統楽器のチャンゴという太鼓に合わせて「アリラン」を歌ったり、おはじきのような遊びを体験したりしました。チマチョゴリを着せてもらった児童もいました。

「秋祭りが近く、毎日遅くまで練習をしているので、子どもたちは疲れているかもしれない」と事前に伺っていましたが、みんなとっても元気いっぱい、質問がたくさん出ていました。

異文化に触れることは自国の文化や生活を見つめなおす良い機会でもあります。これからも好奇心を持ち、オープンな心で世界の様々な文化に出会ってほしいと思います。

